

第1号議案及び報告事項1

(第8期)  
2019年度

事業報告書  
決算報告書

自 2019年4月 1日  
至 2020年3月31日

公益社団法人日本広告写真家協会

東京都港区白金台3丁目15番1号 白金台シティハウス2F

# 2019 年度(第 8 期)事業報告書

## 1 全 般

2019 年 3 月 19 日開催の理事会で 2019 年度事業計画及び収支予算が承認され、6 月 1 日開催の第 8 回定時総会での報告を受け、主要事業である APA アワード及び学校教育事業を中心に取り組んだ。また、写真・映像文化の発信基地としての本協会本部の機能強化を図るとともに、公益法人としての諸施策を推進した。

広告写真映像に関する文化向上のための展覧会の開催、国内外との交流及び図録出版に関する事業(公1)については、今年度で 48 回目となる「APA アワード 2020」公募展開催を当協会基幹事業として定着化と発展を目指した。

広告写真映像に関する情報収集、調査及び発信並びに知的所有権の啓蒙に関する事業(公2)については、「APA NEWS 瞬」を 4 号発刊、また、ホームページからの情報発信を展開した。また、調査・研究事業部では、本協会保存のポスターのアーカイブ化を推進した。

広告写真映像に関する人材育成のための研修・セミナーに関する事業(公3)については、支部において 2 回のセミナーを開催した。

一般社会に対する写真映像の普及教育活動及び資格付与に関する事業(公4)については、学校教育事業の「美術授業にカメラ」実践教育を主体に全国各地の小・中学校からの要請を受けて実施し、更なる充実を図った。

管理部門においては、正会員と広告費の減少等による収入の減少に伴い管理費並びに事業費の経費削減に努めた。

## 2 事業部門(公益目的事業会計)

### (1) 広告写真映像に関する文化向上のための展覧会の開催、国内外との交流及び図録出版に関する事業(公1)

①「APA アワード 2020」公募展は、応募要項の発信、応募作品の受付、作品のデータ整理を経て、作品審査を 10 月 1 日(広告作品部門)と 10 月 20 日(写真作品部門)に開催し、広告作品部門では経済産業大臣賞をはじめ 84 作品、写真作品部門では文部科学大臣賞をはじめ 71 作品の入賞、入選作品を選出した。

応募料については、広告作品部門では昨年度に引き続き、応募者の拡大による質の向上と応募料負担軽減のため無料とした。写真作品部門では従来通り一般 3,000 円、学生 1,500 円とした。

「APA アワード 2020」公募展の応募作品数は、広告作品部門については、311 作品・714 枚の応募があった。また写真作品部門については、528 作品・1,109 枚の応募があった。東京都写真美術館において 2 月 29 日から 3 月 15 日まで予定していた展示は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から中止とした。

3 月には広告作品部門及び写真作品部門の受賞全作品を収録した「年鑑 日本の広告写真 2020」を発刊した。

②社団法人韓国広告写真家協会の依頼を受け、「2019 国際広告写真交流展(第 16 回韓・日・中広告写真交流展)」に「APA アワード 2019」広告作品部門の入賞・入選作品 20 作品を出展した。

(2) 広告写真映像に関する情報収集、調査及び発信並びに知的所有権の啓蒙に関する事業（公2）

- ①「APA NEWS 瞬」は、広報誌としての性格を堅持して協会の活動を幅広く且つ、読み応えのある内容の充実に努め、169号から172号の4号を発刊した。特に171号では、特集（保存版）として本協会の入会案内を掲載し、来年度新入会員を募る企画とした。
- ②広報活動の一環としてホームページを通じて本協会の活動内容及びイベント等の案内を内外に発信した。
- ③調査・研究事業部では協会保存のポスターの複写を12回行い、1,766枚のアーカイブ化を行った。また、アーカイブ化したポスターを9回に分けて写真の町、北海道東川町に1,720枚を寄贈した。

(3) 広告写真映像に関する人材育成のための研修・セミナーに関する事業（公3）

- ①本部セミナーを広報誌「APA NEWS 瞬」の記事掲載と連動し、5月25日、10月7日、10月19日、12月6日の合計4回開催した。
- ②支部セミナーを関西支部で1回（2月15日）、九州支部で1回（9月23日）開催した。
- ③支部作品展を関西支部（5月16日～22日、キャノンギャラリー大阪、8月27日～9月8日奈良巡回展）、中部支部（10月8日～12日、セントラルギャラリー）、九州支部（1月31日～2月5日、富士フィルムフォトサロン福岡）にて開催した。
- ④12月19日に淀川河川公園管理グループ共同体主催の「淀川河川公園八景フォトコンテスト2019」審査会に1名の審査員を派遣した。

(4) 一般社会に対する写真映像の普及教育活動及び資格付与に関する事業（公4）

学校教育事業については、本協会より役員及び正会員が参加してカメラの操作及び表現指導を実施した。今年度は8校（北海道支部1校、東京支部6校、関西支部1校）、20クラス、541人の児童・生徒に対する「美術授業にカメラ」を実践した。

また、この授業の成果発表の場として、第十一回「全国学校図工・美術写真公募展」について、公募作品は全国から30校（小学校8校、中学校22校）、2,851作品（小学生587作品、中学生2,264作品）の応募があった。12月1日の審査会において、文部科学大臣賞（小学生の部、中学生の部）をはじめとした360作品が選出された。

東京都写真美術館において2月29日から3月15日まで予定していた展示は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から中止とした。

3月には全受賞作品（360作品）を掲載した教則本、「始めよう、カメラの授業！11」を発刊した。

### 3 管理部門（法人会計）

#### （1）総務管理

- ①第8回定時総会は、6月1日に東京において開催し、所定の議案の承認、報告がなされた。
- ②今年度は、5回の理事会及び業務役員会（4月22日、6月25日、10月15日、1月16日、3月19日）を開催、うち3月19日は書面審議とし、議案を審議・議決し、協会運営執行を推進した。
- ③法人賛助会社及び関連団体の交流会に、5月4回6名、6月1回1名、7月2回2名、8月1回2名、9月1回2名、10月1回1名、11月3回3名、12月5回4名、1月5回5名、2月1回1名の役員が参加した。
- ④昨年度同様、理事会の開催回数を最小限とし、支部部長会議、新入正会員審査会、法人賛助会員説明会等を集約することにより費用削減を図った。
- ⑤ペーパーレス推進及び効率化を図る事を目的とし、定時総会案内、セミナー案内を有用性に配慮しつつ、メールによる一斉配信を7回行った。
- ⑥2020年度の新入正会員審査を1月16日に行い、23名の新入正会員の入会が理事会において承認された。

#### （2）財務管理

- ①2018年度期末監査を4月16日に受検し、監事から2018年度第7期末監査報告書を受領した。
- ②2015年度より中間監査の廃止に伴い、10月7日に上半期の財務状況について顧問公認会計士による点検・確認を受けた。
- ③顧問公認会計士による指導及び総務財務部合同部会を8回（4月16日、5月20日、6月20日、9月10日、10月10日、1月14日、2月19日、3月11日）開催し、予算管理と財務管理の改善、監督、統制に努めた。
- ④予算の執行については会費収入の減収が見込まれたため管理費、事業費の節用に努めた。
- ⑤2020年度事業の基本方針を策定して事業計画に則り予算編成を行い、3月19日の理事会での承認を得て、3月27日に内閣府へ2020年度事業計画書・収支予算書を提出した。

#### （3）その他

支部については、本部と支部の連携及び共通の認識を図るため、1月15日に支部部長会議を開催した。また、各支部において支部大会（7月6日九州支部、7月28日東北支部、9月7日関西支部、10月11日中部支部、10月26日北海道支部）、支部交歓会（11月23日関西支部、1月31日中部支部、2月1日九州支部、2月14日東北支部）等を開催して支部の活性化を促進した。

会員数：1,035名

（2020年3月31日現在）

【正会員： 734名】

【顧問： 2名】

【特別会員： 28名】

【賛助会員： 271名・社】

（法人54社・個人217名）

創立：1958年6月27日

社団法人設立：1989年12月4日

公益社団法人設立：2012年4月1日

## 2019 年度業務一覽

### 会長・副会長・専務理事・常務理事

代表理事 会長 白鳥 真太郎

業務執行理事 副会長 鈴木 英雄

業務執行理事 副会長 友田 富造

業務執行理事 副会長 杉山 親生

業務執行理事 副会長 高井 哲朗

業務執行理事 専務 善本 喜一郎

業務執行理事 常務 進藤 博信

業務執行理事 常務 伏見 行介

業務執行理事 常務 東島 治男

業務執行理事 常務 堀切 保郎

### 正会員以外の理事

員外理事 森 俊幸

員外理事 川本 康

員外理事 今井 克己

### 正会員以外の監事

員外監事 村田 和夫

### 正会員理事

理事 BOCO 塚本

理事 東 隆石

理事 小山 敦也

理事 永嶋 勝美

理事 織作 峰子

理事 吉田 宗義

理事 石田 美菜子

理事 長嶋 正光

### 正会員監事

監事 前野 漠

監事 原 貴彦

### APA アワード事業部

業務執行理事 兼部長 高井 哲朗(副会長)  
副部長 舞山 秀一  
副部長 蓑田 圭介  
副部長 MITCH IKEDA  
副部長 堤 一夫

### 学校教育事業部

担当理事 石田 美菜子  
部長 栗栖 誠紀  
副部長 松本 貴義  
副部長 その江  
副部長 小口 隆志

### 出版情報事業部

担当理事 兼部長 永嶋 勝美  
副部長 福原 毅

### 知的所有権事業部

担当理事 兼部長 織作 峰子

### 調査・研究事業部

業務執行理事 兼部長 伏見 行介(常務)  
副部長 上村 孝幸

### 研修・セミナー事業部

担当理事 兼部長 小山 敦也  
副部長 福永 仲秋

### 総務管理部

業務執行理事 兼部長 堀切 保郎(常務)  
副部長 高木 大介  
副部長 長嶋 正光

### 財務管理部

業務執行理事 兼部長 進藤 博信(常務)  
副部長 g a m i

## 管理部統括

業務執行理事 善本 喜一郎(専務)

### 北海道支部

担当業務執行理事 善本 喜一郎(専務)  
部長 大滝 恭昌  
副部長 齋藤 義典  
ウェブ担当 久保 ヒデキ

### 東北支部

担当業務執行理事 杉山 親生(副会長)  
部長 熱海 俊一  
副部長 志子田 英子  
副部長 望月 研  
ウェブ担当 阿部 和史

### 東京支部

担当理事 兼 部長 長嶋 正光  
副部長 佐藤 真  
副部長 Ryushi  
ウェブ担当 岡部 ユミ子

### 中部支部

担当理事 吉田 宗義  
部長 デン 真  
副部長 川嶋 なぎさ  
副部長 松原 伸一郎  
副部長 小林 誠司

### 関西支部

担当業務執行理事 友田 富造(副会長)  
アワード担当理事 BOCO 塚本  
学校教育担当理事 東 隆石  
部長 沖田 洋之  
副部長 平林 義章  
副部長 森 誠  
副部長 西村 優子  
ウェブ担当 宮田 昌彦

### 九州支部

担当業務執行理事 東島 治男(常務)  
部長 山口 知一  
副部長 富谷 正弘  
副部長 荒川 修造  
ウェブ担当 ケン ヒダカ

## 2019 年度業務一覽

### 会長・副会長・専務理事・常務理事

代表理事 会長 白鳥 真太郎

業務執行理事 副会長 鈴木 英雄

業務執行理事 副会長 友田 富造

業務執行理事 副会長 杉山 親生

業務執行理事 副会長 高井 哲朗

業務執行理事 専務 善本 喜一郎

業務執行理事 常務 進藤 博信

業務執行理事 常務 伏見 行介

業務執行理事 常務 東島 治男

業務執行理事 常務 堀切 保郎

### 正会員以外の理事

員外理事 森 俊幸

員外理事 川本 康

員外理事 今井 克己

### 正会員以外の監事

員外監事 村田 和夫

### 正会員理事

理事 BOCO 塚本

理事 東 隆石

理事 小山 敦也

理事 永嶋 勝美

理事 織作 峰子

理事 吉田 宗義

理事 石田 美菜子

理事 長嶋 正光

### 正会員監事

監事 前野 漠

監事 原 貴彦

### APA アワード事業部

業務執行理事 兼部長 高井 哲朗(副会長)  
副部長 舞山 秀一  
副部長 蓑田 圭介  
副部長 MITCH IKEDA  
副部長 堤 一夫

### 学校教育事業部

担当理事 石田 美菜子  
部長 栗栖 誠紀  
副部長 松本 貴義  
副部長 その江  
副部長 小口 隆志

### 出版情報事業部

担当理事 兼部長 永嶋 勝美  
副部長 福原 毅

### 知的所有権事業部

担当理事 兼部長 織作 峰子

### 調査・研究事業部

業務執行理事 兼部長 伏見 行介(常務)  
副部長 上村 孝幸

### 研修・セミナー事業部

担当理事 兼部長 小山 敦也  
副部長 福永 仲秋

### 総務管理部

業務執行理事 兼部長 堀切 保郎(常務)  
副部長 高木 大介

### 財務管理部

業務執行理事 兼部長 進藤 博信(常務)  
副部長 g a m i

## 管理部統括

業務執行理事 善本 喜一郎(専務)

### 北海道支部

担当業務執行理事 善本 喜一郎(専務)  
部長 大滝 恭昌  
副部長 齋藤 義典  
ウェブ担当 久保 ヒデキ

### 東北支部

担当業務執行理事 杉山 親生(副会長)  
部長 熱海 俊一  
副部長 志子田 英子  
副部長 望月 研  
ウェブ担当 阿部 和史

### 東京支部

担当理事 兼 部長 長嶋 正光  
副部長 佐藤 真  
副部長 Ryushi  
ウェブ担当 岡部 ユミ子

### 中部支部

担当理事 吉田 宗義  
部長 デン 真  
副部長 川嶋 なぎさ  
副部長 松原 伸一郎  
副部長 小林 誠司

### 関西支部

担当業務執行理事 友田 富造(副会長)  
アワード担当理事 BOCO 塚本  
学校教育担当理事 東 隆石  
部長 沖田 洋之  
副部長 平林 義章  
副部長 森 誠  
副部長 西村 優子  
ウェブ担当 宮田 昌彦

### 九州支部

担当業務執行理事 東島 治男(常務)  
部長 山口 知一  
副部長 富谷 正弘  
副部長 荒川 修造  
ウェブ担当 ケン ヒダカ

## 貸借対照表

2020年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	27,549,894	30,569,533	△ 3,019,639
未収会費	154,000	195,000	△ 41,000
未収入金	2,792,230	5,647,498	△ 2,855,268
前払金	0	864,000	△ 864,000
貯蔵品	1,358,079	1,304,082	53,997
流動資産合計	31,854,203	38,580,113	△ 6,725,910
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
公募展準備預金	0	1,001,327	△ 1,001,327
APAポータルサイト構築準備預金	0	1,257,681	△ 1,257,681
特定資産合計	0	2,259,008	△ 2,259,008
(2) その他固定資産			
建物	34,439,155	35,627,500	△ 1,188,345
什器備品	13,417	24,882	△ 11,465
土地	121,620,000	121,620,000	0
商標権	0	25,721	△ 25,721
敷金保証金	50,000	50,000	0
その他固定資産合計	156,122,572	157,348,103	△ 1,225,531
固定資産合計	156,122,572	159,607,111	△ 3,484,539
資産合計	187,976,775	198,187,224	△ 10,210,449
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	1,026,208	5,241,646	△ 4,215,438
前受金	1,326,000	1,395,200	△ 69,200
預り金	385,360	787,975	△ 402,615
流動負債合計	2,737,568	7,424,821	△ 4,687,253
2. 固定負債			
預り保証金	80,000	80,000	0
固定負債合計	80,000	80,000	0
負債合計	2,817,568	7,504,821	△ 4,687,253
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 一般正味財産	185,159,207	190,682,403	△ 5,523,196
(うち特定資産への充当額)	(0)	(2,259,008)	(△2,259,008)
正味財産合計	185,159,207	190,682,403	△ 5,523,196
負債及び正味財産合計	187,976,775	198,187,224	△ 10,210,449

**正味財産増減計算書**  
2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	23	186	△ 163
特定資産受取利息	23	186	△ 163
受取入会金	1,080,000	1,370,000	△ 290,000
正会員入会金	950,000	1,150,000	△ 200,000
法人賛助会員入会金	50,000	150,000	△ 100,000
会友入会金	80,000	70,000	10,000
受取会費	40,729,000	41,758,000	△ 1,029,000
正会員会費	29,280,000	30,600,000	△ 1,320,000
法人賛助会員会費	9,750,000	9,525,000	225,000
会友会費	1,044,000	1,008,000	36,000
特別会友会費	655,000	625,000	30,000
事業収益	7,709,210	12,178,903	△ 4,469,693
広告料収益	4,343,060	6,948,000	△ 2,604,940
入場料収益	0	459,859	△ 459,859
公募料収益	3,121,500	3,438,000	△ 316,500
書籍販売収益	25,650	47,844	△ 22,194
その他事業収益	219,000	1,285,200	△ 1,066,200
受取負担金	6,181,977	6,512,480	△ 330,503
催事参加負担金	3,136,927	3,292,000	△ 155,073
展示会負担金	3,045,050	3,220,480	△ 175,430
雑収益	3,126,612	794,664	2,331,948
受取利息	1,548	1,924	△ 376
駐車場賃貸収入	523,200	518,400	4,800
雑収益	2,601,864	274,340	2,327,524
経常収益計	<b>58,826,822</b>	<b>62,614,233</b>	<b>△ 3,787,411</b>
(2) 経常費用			
事業費	45,690,801	47,249,555	△ 1,558,754
給料手当	18,467,928	19,623,484	△ 1,155,556
退職給付費用	270,400	214,400	56,000
臨時雇賃金	35,000	381,818	△ 346,818
法定福利費	2,553,468	2,545,180	8,288
福利厚生費	58,845	60,208	△ 1,363
会議費	594,000	856,071	△ 262,071
交際費	8,680	4,120	4,560
旅費交通費	1,100,084	1,078,612	21,472
車両費	86,140	112,809	△ 26,669
通信運搬費	1,937,051	2,142,096	△ 205,045
減価償却費	716,202	741,619	△ 25,417
消耗什器備品費	25,838	0	25,838
消耗品費	510,898	574,700	△ 63,802
修繕費	108,108	0	108,108
印刷製本費	5,845,099	5,573,632	271,467
広告宣伝費	123,737	53,292	70,445
表彰費	1,498,992	973,893	525,099
光熱水料費	525,510	516,348	9,162
賃借料	1,434,938	1,370,999	63,939
保険料	26,792	24,492	2,300
諸謝金	118,200	125,000	△ 6,800
租税公課	834,310	850,477	△ 16,167
展示費	3,395,936	6,069,910	△ 2,673,974
支払手数料	5,414,645	3,356,395	2,058,250
管理費	18,659,217	21,451,040	△ 2,791,823
給料手当	3,151,418	3,272,903	△ 121,485
退職給付費用	57,600	29,600	28,000
臨時雇賃金	99,744	80,625	19,119
法定福利費	451,081	414,334	36,747
福利厚生費	44,571	9,794	34,777
会議費	3,692,990	4,993,126	△ 1,300,136
交際費	217,455	28,273	189,182
旅費交通費	1,934,846	2,112,505	△ 177,659
車両費	6,620	11,073	△ 4,453
通信運搬費	666,513	848,265	△ 181,752
減価償却費	509,329	494,417	14,912
消耗什器備品費	20,685	82,488	△ 61,803
消耗品費	245,823	290,403	△ 44,580
修繕費	72,072	0	72,072
印刷製本費	531,586	1,492,063	△ 960,477

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
広告宣伝費	15,000	0	15,000
表彰費	305,532	11,988	293,544
光熱水料費	214,678	232,019	△ 17,341
賃借料	598,546	645,469	△ 46,923
保険料	16,798	16,328	470
租税公課	318,300	329,758	△ 11,458
会費	1,164,000	1,164,000	0
支払手数料	3,984,543	4,488,145	△ 503,602
徴収不能費	337,000	389,000	△ 52,000
雑費	2,487	14,464	△ 11,977
経常費用計	<b>64,350,018</b>	<b>68,700,595</b>	<b>△ 4,350,577</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	<b>△ 5,523,196</b>	<b>△ 6,086,362</b>	<b>563,166</b>
評価損益等計	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
当期経常増減額	<b>△ 5,523,196</b>	<b>△ 6,086,362</b>	<b>563,166</b>
当期一般正味財産増減額	<b>△ 5,523,196</b>	<b>△ 6,086,362</b>	<b>563,166</b>
一般正味財産期首残高	<b>190,682,403</b>	<b>196,768,765</b>	<b>△ 6,086,362</b>
一般正味財産期末残高	<b>185,159,207</b>	<b>190,682,403</b>	<b>△ 5,523,196</b>
II 正味財産期末残高	<b>185,159,207</b>	<b>190,682,403</b>	<b>△ 5,523,196</b>

正味財産増減計算書内訳表

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計						法人会計	内部取引消去	合計
	公1 展覧会事業	公2 情報調査研究事業	公3 人材育成事業	公4 教育推進事業	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益	8	0	0	0	0	8	15	0	23
特定資産運用益	8	0	0	0	0	8	15	0	23
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	540,000	0	1,080,000
受取入会金	0	0	0	0	0	0	475,000	0	950,000
正会員入会金	0	0	0	0	0	0	25,000	0	50,000
法人賛助会員入会金	0	0	0	0	0	0	40,000	0	80,000
会友入会金	0	0	0	0	0	0	20,364,500	0	40,729,000
受取会費	0	0	0	0	0	0	14,640,000	0	29,280,000
正会員会費	0	0	0	0	0	0	4,875,000	0	9,750,000
法人賛助会員会費	0	0	0	0	0	0	522,000	0	1,044,000
会友会費	0	0	0	0	0	0	327,500	0	655,000
特別会友会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業収益	5,486,500	1,028,800	219,000	974,910	327,500	7,709,210	0	0	7,709,210
広告料収益	2,365,000	1,028,800	0	949,260	0	4,343,060	0	0	4,343,060
公募料収益	3,121,500	0	0	0	0	3,121,500	0	0	3,121,500
書籍販売収益	0	0	0	25,650	0	25,650	0	0	25,650
その他事業収益	0	0	219,000	0	0	219,000	0	0	219,000
受取負担金	1,706,000	0	1,424,050	0	0	3,130,050	3,051,927	0	6,181,977
催事参加負担金	1,706,000	0	85,000	0	0	85,000	3,051,927	0	3,136,927
展示会負担金	60,000	2,000,000	1,339,050	105,000	0	3,045,050	0	0	3,045,050
雑収益	0	0	0	0	0	0	961,612	0	3,126,612
受取利息	0	0	0	0	0	0	1,548	0	1,548
駐車場賃貸収入	0	0	0	0	0	0	523,200	0	523,200
雑収益	60,000	2,000,000	0	105,000	0	2,165,000	436,864	0	2,601,864
経常収益計	7,252,508	3,028,800	1,643,050	1,079,910	20,904,500	33,908,768	24,918,054	0	58,826,822
(2) 経常費用									
事業費	19,097,781	10,113,723	6,682,052	9,797,245	0	45,690,801	0	0	45,690,801
給料手当	6,561,781	3,611,255	3,182,577	5,112,315	0	18,467,928	0	0	18,467,928
退職給付費用	85,600	69,600	57,600	77,600	0	270,400	0	0	270,400
臨時雇賃金	14,000	0	0	21,000	0	35,000	0	0	35,000
法定福利費	832,984	534,448	415,681	770,355	0	2,553,468	0	0	2,553,468
福利厚生費	19,184	12,309	9,571	17,781	0	58,845	0	0	58,845
会議費	314,430	0	178,688	100,882	0	594,000	0	0	594,000
交際費	8,680	0	0	0	0	8,680	0	0	8,680
旅費交通費	419,543	181,371	209,846	289,324	0	1,100,084	0	0	1,100,084
車両費	0	600	25,660	59,880	0	86,140	0	0	86,140
通信運搬費	738,426	517,495	346,514	334,616	0	1,937,051	0	0	1,937,051
減価償却費	409,820	51,719	202,944	51,719	0	716,202	0	0	716,202
消耗什器備品費	6,937	8,751	4,900	5,250	0	25,838	0	0	25,838
消耗品費	133,473	171,577	105,518	100,330	0	510,898	0	0	510,898
修繕費	63,063	9,009	27,027	9,009	0	108,108	0	0	108,108
印刷製本費	3,445,605	837,291	501,050	1,061,153	0	5,845,099	0	0	5,845,099
広告宣伝費	65,860	0	57,877	0	0	123,737	0	0	123,737
表彰費	1,397,353	0	0	101,639	0	1,498,992	0	0	1,498,992
光熱水料費	125,826	185,042	103,621	111,021	0	525,510	0	0	525,510
賃借料	333,449	532,668	274,604	294,217	0	1,434,938	0	0	1,434,938
保険料	16,296	2,099	6,298	2,099	0	26,792	0	0	26,792
諸謝金	0	0	63,200	55,000	0	118,200	0	0	118,200
租税公課	478,796	150,112	123,817	81,585	0	834,310	0	0	834,310
展示費	2,401,520	0	389,141	605,275	0	3,395,936	0	0	3,395,936
支払手数料	1,225,155	3,238,377	395,918	555,195	0	5,414,645	0	0	5,414,645



## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

##### 貯蔵品

総平均法に基づく原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)によっております。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

##### 有形固定資産

定額法によっております。

##### 無形固定資産

定額法によっております。

#### (3) 消費税等の会計処理

税込み方式によっております。

### 2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
公募展準備預金	1,001,327	8	1,001,335	0
APAポータルサイト構築準備預金	1,257,681	15	1,257,696	0
合 計	2,259,008	23	2,259,031	0

### 3. 固定資産の取得原価、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得原価、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりであります。

(単位:円)

科 目	取得原価	減価償却累計額	当期末残高
建 物	52,540,264	18,101,109	34,439,155
什器備品	2,063,410	2,049,993	13,417
商標権	257,210	257,210	0
ソフトウェア	501,300	501,300	0
合 計	55,362,184	20,909,612	34,452,572

## 附 属 明 細 書

### 1. 特定資産の明細

(単位:円)

科 目	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
特定資産				
公募展準備預金	1,001,327	8	1,001,335	0
APAポータルサイト構築準備預金	1,257,681	15	1,257,696	0
合 計	2,259,008	23	2,259,031	0

(注)1. 公募展準備預金の当期減少額は、理事会決議により取崩し、使途制限のない現金預金に振替えたものであります。

(注)2. APAポータルサイト構築準備預金の当期減少額は、理事会決議により取崩し、使途制限のない現金預金に振替えたものであります。

## 財 産 目 録

2020年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
<b>(流動資産)</b>				
	現金	手許保管 本部	小口現金として	49,861
	預金	本部普通預金 みずほ銀行築地支店 みずほ銀行築地支店 みずほ銀行築地支店 三菱UFJ銀行築地支店 三菱UFJ銀行目黒支店	(手許口)運転資金として (全国口)運転資金として (募金口)運転資金として (会費口)運転資金として (本部手許)運転資金として	3,373,781 696,546 51,024 20,865,152 2,513,530
	未収会費	正会員 特別会友 会友	2019年度会費 2019年度会費 2019年度会費	120,000 10,000 24,000
	未収入金	広告料収益 展示費返金 賃借料返金 書籍販売収益	年鑑、図録に係る広告掲載料 展示会開場休館による会場費返金 賃借システム口座引落とし過大による返金 始めよう、カメラの授業！10.11	2,255,000 496,000 25,300 15,930
	貯蔵品	発行物在庫 始めよう、カメラの授業！	事業年度末在庫	1,358,079
<b>流動資産合計</b>				<b>31,854,203</b>
<b>(固定資産)</b>				
その他固定資産	建物	本部 白金台シティハウス2階 276.51㎡ 東京都港区白金台3-15-1 関西支部 朝日プラザ末吉橋12階 56.61㎡ 大阪市中央区安堂寺町2-6-13	公益目的事業及び管理業務に使用している 公益目的事業及び管理業務に使用している	31,575,023 2,864,132
	什器備品	本部 パソコン2台、電話機、キャビネット等 関西支部 エアコン1台、書庫等	公益目的事業及び管理業務に使用している 同上	1,564 11,853
	土地	本部 東京都港区白金台3-15-1 地積:456.24㎡ 持分:1,342/10,000 関西支部 大阪市中央区安堂寺町2-6-13 地積:692.98㎡ 持分:5,661/360,635	公益目的事業及び管理業務に使用している 公益目的事業及び管理業務に使用している	107,730,000 13,890,000
	敷金保証金	警備会社差入保証金	本部建物の警備に係る差入保証金	50,000
<b>固定資産合計</b>				<b>156,122,572</b>
<b>資産合計</b>				<b>187,976,775</b>

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)	未払金	未払税金	未払消費税等	426,800
		未払運搬費	郵便送料、宅急便料金	205,387
		未払手数料	セキュリティシステム賃借料、サーバー保守料等	125,290
		未払消耗品費	コピー機消耗品等	74,577
		未払電気料	本部、関西支部電気料金	69,901
		未払展示費	九州支部作品展	56,050
		未払通信費	電話・FAX料金、電報代、インターネット通信料金等	46,154
		未払アルバイト代	港区シルバー人材センター	22,049
	前受金	正会員会費	2020年度の期間に係る前受入金	840,000
		会友会費	同 上	396,000
		特別会友会費	同 上	80,000
		会友入会金	同 上	10,000
	預り金	職員	預り源泉所得税	143,185
職員		預り住民税	91,200	
職員		預り社会保険料	150,975	
流動負債合計				2,737,568
(固定負債)	預り保証金	本部建物駐車場保証金	賃貸している駐車場に係る受入保証金	80,000
固定負債合計				80,000
負債合計				2,817,568
正味財産				185,159,207

# 予算対比正味財産増減計算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	300	23	277
特定資産受取利息	300	23	277
受取入会金	1,020,000	1,080,000	△ 60,000
正会員入会金	950,000	950,000	0
法人賛助会員入会金	50,000	50,000	0
会友入会金	20,000	80,000	△ 60,000
受取会費	40,996,000	40,729,000	267,000
正会員会費	29,600,000	29,280,000	320,000
法人賛助会員会費	9,750,000	9,750,000	0
会友会費	996,000	1,044,000	△ 48,000
特別会友会費	650,000	655,000	△ 5,000
事業収益	10,331,410	7,709,210	2,622,200
広告料収益	6,045,000	4,343,060	1,701,940
入場料収益	476,410	0	476,410
公募料収益	3,438,000	3,121,500	316,500
書籍販売収益	100,000	25,650	74,350
その他事業収益	272,000	219,000	53,000
受取負担金	8,418,000	6,181,977	2,236,023
催事参加負担金	4,632,000	3,136,927	1,495,073
展示会負担金	3,786,000	3,045,050	740,950
雑収益	2,951,500	3,126,612	△ 175,112
受取利息	2,500	1,548	952
駐車場賃貸収入	524,000	523,200	800
雑収益	2,425,000	2,601,864	△ 176,864
経常収益計	<b>63,717,210</b>	<b>58,826,822</b>	<b>4,890,388</b>
(2) 経常費用			
事業費	50,033,601	45,690,801	4,342,800
給料手当	18,178,226	18,467,928	△ 289,702
退職給付費用	326,400	270,400	56,000
臨時雇賃金	348,000	35,000	313,000
法定福利費	2,658,518	2,553,468	105,050
福利厚生費	71,380	58,845	12,535
会議費	1,172,500	594,000	578,500
交際費	0	8,680	△ 8,680
旅費交通費	1,322,000	1,100,084	221,916
車両費	155,000	86,140	68,860
通信運搬費	2,416,073	1,937,051	479,022
減価償却費	716,246	716,202	44
消耗什器備品費	71,000	25,838	45,162
消耗品費	653,970	510,898	143,072
修繕費	50,000	108,108	△ 58,108
印刷製本費	6,161,000	5,845,099	315,901
広告宣伝費	30,000	123,737	△ 93,737
表彰費	1,555,000	1,498,992	56,008
光熱水料費	560,048	525,510	34,538
賃借料	1,632,520	1,434,938	197,582
保険料	30,000	26,792	3,208
諸謝金	260,000	118,200	141,800
租税公課	931,420	834,310	97,110
展示費	5,182,700	3,395,936	1,786,764
支払手数料	5,496,600	5,414,645	81,955
雑費	55,000	0	55,000
管理費	22,111,449	18,659,217	3,452,232
給料手当	2,950,774	3,151,418	△ 200,644
退職給付費用	57,600	57,600	0
臨時雇賃金	115,000	99,744	15,256
法定福利費	432,782	451,081	△ 18,299
福利厚生費	11,620	44,571	△ 32,951
研修費	20,000	0	20,000
会議費	5,792,350	3,692,990	2,099,360
交際費	270,000	217,455	52,545
旅費交通費	2,545,000	1,934,846	610,154
車両費	12,000	6,620	5,380

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
通信運搬費	795,627	666,513	129,114
減価償却費	509,354	509,329	25
消耗什器備品費	29,000	20,685	8,315
消耗品費	309,830	245,823	64,007
修繕費	20,000	72,072	△ 52,072
資料・図書費	10,000	0	10,000
印刷製本費	841,800	531,586	310,214
広告宣伝費	16,200	15,000	1,200
表彰費	309,900	305,532	4,368
光熱水料費	228,752	214,678	14,074
賃借料	641,480	598,546	42,934
保険料	20,000	16,798	3,202
諸謝金	0	0	0
租税公課	304,780	318,300	△ 13,520
会費	1,164,000	1,164,000	0
支払手数料	4,093,600	3,984,543	109,057
徴収不能費	600,000	337,000	263,000
雑費	10,000	2,487	7,513
経常費用計	72,145,050	64,350,018	7,795,032
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 8,427,840	△ 5,523,196	△ 2,904,644
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 8,427,840	△ 5,523,196	△ 2,904,644
当期一般正味財産増減額	△ 8,427,840	△ 5,523,196	△ 2,904,644
一般正味財産期首残高	190,055,000	190,682,403	△ 627,403
一般正味財産期末残高	181,627,160	185,159,207	△ 3,532,047
Ⅱ 正味財産期末残高	181,627,160	185,159,207	△ 3,532,047

# 2019年度第8期期末監査報告書

公益社団法人日本広告写真家協会

会長 白鳥 真太郎 殿

2020年6月8日

公益社団法人日本広告写真家協会

監 事

村田和夫 

村 田 和 夫

同

前野 漢 

前 野 漢 (宏)

同

原 貴彦 

原 貴 彦

私達は2019年4月1日から2020年3月31日までの第8期会計年度における会計及び業務の期末監査を行い、次の通り報告する。

## 1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など、必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など、必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

## 2. 監査所見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、財務諸表に対する注記は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告の内容は事実であると認める。
- (3) 理事の職務遂行に関する不正の行為、又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上